

# 社協おだわら

題字：障がいのある人たちの仕事を社会とつなぐ「アール・ド・ヴィーヴル」  
メンバーの萩原幹大さん

社会福祉協議会は、略して「社協（しゃきょう）」と言い、誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくりを進めるために設置されている民間の福祉団体です。

Instagramははじめました

小田原市社会福祉協議会



No.147  
2025年  
12月1日発行



小田原市社協イメージキャラクター  
「夢・咲き福ちゃん」



小田原の風景・59  
海が見える風景（城山4丁目、十字4丁目付近）



編集発行

小田原市社会福祉協議会広報編集委員会

〒250-0055 小田原市久野115-2

電話

0465(35)

4000

ファックス

0465(35)

6902

Eメール

odawarashakyou@yhb.ne.jp

## 人をつないで 地域を元気にする 地域福祉コーディネーター

地域福祉コーディネーターは、地区社協活動の新たな担い手としても活躍が期待されている人で、市社協では15年以上にわたって、この養成研修を実施しています。本号では、研修を受けた皆さんの、その後の活動について紹介します。



皆で集まって楽しみたい

サロン活動

久野地区

チャレンジ

新たな活動に

【表紙の写真】

●久野地区

サロン参加者に好評なタコ焼きを作っているコーディネーター会長の久保寺さん（左）とサロンリーダーの岡村さん（右）

●豊川地区

ギター演奏で敬老会を盛り上げるコーディネーター会会長の山室さん



お隣さん同士でつながりを

生活応援隊

豊川地区



# 豊かな自然環境も強味にした サロン「どんぐりの会」

2013年に会を発足

生活応援隊を続けてきた

コーディネーターの新たな挑戦



コーディネーター会のメンバーが準備をする七夕飾りの竹も「久野地区産」

12年にわたり「ひまわりの会」という名称で生活応援隊に取り組んでいる久野地区の地域福祉コーディネーター会では、今回さらに「どんぐりの会」という名称でサロン活動も開始することになりました。

## ●きっかけは「コロナ」 地区の自然環境から名付けた活動名

コロナ禍でサロン活動がなくなり、楽しんでいた人の行き場もなくなってしまったなか「コーディネーター会が立ち上がろう」という流れで、昨年度はお試し、今年度から本格的にサロンを開催しています。久野は山や川があり、木の実もたくさん転がっているので「どんぐりの会」という名前をつけました。

## ●次回のサロンも地産地消 テーマはクリスマスリースづくり

日時 12月14日（日）13:30～15:00 会場 久野区民会館  
会費 無料（豚汁のサービスも予定）  
年齢に関係なく誰でも参加できます。この日のためにコーディネーター会のメンバーが、材料の「木の実」をたくさん集めています。



サロンを開催することで、参加者に感謝され、地域内の友人が増え、気づいたら自分自身も楽しんで健康にも良い影響があるという「一粒で何度もおいしい体験」ができる活動です。

どんぐりの会  
岡村 悦子 サロンリーダー



# 笑顔を生む、ちょっぴりボランティア 「つながり豊川生活応援隊」

できたてホヤホヤの

地域福祉コーディネーター会が

生活応援隊でめざすもの



地域福祉コーディネーター会設立メンバーと地区社協役員の皆さん

表紙の写真の山室さんは、以前から個人で地域福祉コーディネーターとして、ギターを担いで各地のサロンに出向き、参加者を楽しませていました。この山室さんも待ち望んでいた地域福祉コーディネーター会が、本年5月に豊川地区で発足し、生活応援隊活動に取り組むことになりました。

## ●生活応援隊の内容 ～つながる手と手 笑顔で豊川～

○草むしり ○電球交換 ○日常的なゴミ出しなど

このようなことができてお困りの皆さんへ、同じ地域に住む人がサポーター（有償ボランティア）としてお手伝いをするもので、市内では11地区での取り組みとなります。

## ●今後の展開に期待を

10月時点のサポーター登録者は21人です。これから活動が地域に根付いて「こんな活動をしているのなら、自分も協力したい」という人がでてきて、頼む方も、受ける方も気軽にやり取りできるよう、一歩ずつ着実な活動を続けていくことができれば、代表の山室さんは考えています。



生まれたての会と活動です。今後も支援活動を安定・効率的に実施していくため、サポーター募集を行っています。皆さんの「温かいご助力とほんの少しのお時間」のご協力をお願い申し上げます。

豊川地区社会福祉協議会  
栢沼 行雄 会長



# 人＋地域×つながり＝シアワセ

地域福祉コーディネーター養成研修会受講後は、個人で自宅などを開放して交流の場を設けたり、地区社協活動の新たな担い手として活躍をしたり、受講者が集まって会の組織化をするなど、さまざまなかたちでの展開がみられます。本号では、その一部として組織化された会のようすを紹介しています。

【表中：①会の名称（地区名） ②主な活動 ③会の目標など】



依頼があったお宅で草むしりをするコーディネーターとサポーター

- ①地域福祉コーディネーター会（早川）
- ②生活応援隊  
サロン「おちゃのま」の企画・運営
- ③お年寄りの孤立防止を目的に、皆で楽しく学んで遊んで仲間づくり



広報「ひまわりだより」を作成する会の皆さん

- ①とみす向日葵会（富水）
- ②健康クラブ（介護予防教室）の企画・運営  
広報発行
- ③寝たきりの高齢者を出さない、元気で過ごせる明るい地域



ご本人ではできない窓ふき掃除をするサポーター

- ①地域福祉コーディネーター会（東富水）
- ②困りごとを解消する手伝い  
ごみカレンダーの配布
- ③「ありがとう」「助かった」と寄せられる言葉が活動の励み



コーディネーターの特技を活かして企画された書道教室を楽しむ参加者

- ①地域福祉コーディネーター会（下府中）
- ②ふらっとマロニエの企画・運営
- ③住民・行政・事業者が一体となって、身近なところで交流・相談ができる拠点運営の継続



サロンのゲームで楽しむコーディネーターと参加者

- ①ケアタウン推進委員会（前羽）
- ②生活応援隊  
わいわい輪い輪いサロンの企画・運営  
見守り活動
- ③高齢者や地域のふれあいを大切にした活動



認知症についての学習会をする会のメンバー

- ①上府中おたすけ隊（上府中）
- ②生活応援隊
- ③どのような困りごとでも、寄り添い対応しようとする  
思いへのブレない姿勢



牛乳パックを利用した収納ケースをサロンで作成

- ①コーディネーター会「憩」（下曽我）
- ②サロン「ふらっと下曽我」の企画・運営  
麻雀での交流
- ③誰でもいきいきと、気軽に参加できる居場所づくり



「サロンこうづ」で参加者と楽しく交流するコーディネーター

- ①地域福祉コーディネーター会（国府津）
- ②サロンこうづの企画・運営  
サロン便りの発行
- ③楽しみながら皆と一緒に元気に、健康寿命をのばすサロン



困りごとに対して丁寧に対応する会のメンバー

- ①エスケイひだまり（酒匂）
- ②生活応援隊
- ③サポーターを増やして、お困りの人にできる限りの支援を継続



花壇の手入れをするコーディネーターとサポーター

- ①あしがらスマイルの会（足柄）
- ②生活応援隊
- ③笑顔で助け・助けられ、小さな困りごとをなくして、皆が幸せになる地域



# 地域福祉コーディネーター養成研修会 「出会い」と「気づき」の3日間 「あいだの人になる」



幸せでいるために努力していることを答える受講者

## 1日目 人生100年時代への挑戦

長寿社会のなかでの医療、福祉、介護など数多くの課題を改めて実感し、解決に向けた取り組み方法などのヒントを学び、自分たちができることをグループで話し合います。

2008年から開催  
400人以上の受講者が  
新たな活動の  
つなぎ役として活躍中



グループで話し合った「あったら良い居場所」を発表

## 2日目 夢を語る

課題解決のために重要な「人のつながり」について、事例も含めて学び、具体的に「こんな居場所があったら良いな」ということをグループで話し合います。

## 3日目 実現させるための広報

活動を知っていただくための広報紙づくりのポイントなどを学び、そのために有効な写真の撮り方を実習します。



15年以上にわたりメイン講師を務め、小田原で地域福祉のタネをまきつづけている佐塚さん（NPO法人よこはま地域福祉研究センター・センター長）

※本記事タイトル「あいだの人になる」は上記センターの役割として使われている言葉です。地域福祉コーディネーターを表現する言葉としてもピッタリなので、使わせていただきました。



講師のプロカメラマンから指導を受けて自分のスマホで撮影



福ちゃん

の

いいね！

知っておくと

市社協からのご案内

問い合わせ・申し込み

Tel 35-4000

受付時間

8:30～17:00

交通遺児世帯へのご支援

市内在住で交通遺児世帯の登録がお済でない方は、ご覧ください。

【支援の対象】

交通事故により、20歳未満のお子さんの保護者がお亡くなりになり、または重度の障がいを負って交通遺児世帯として登録された世帯（自動車事故のほか、列車、船舶、航空機などの交通機関の運行上の事故も含みます）

【登録手続きの方法】

小田原市社会福祉協議会所定の申請書に必要事項をご記入のうえ、ご登録いただきます。

【支援の内容】

各種金品の贈呈 見舞金…登録されたとき  
支度金…小・中学校に入学、中学・高等学校を卒業するとき  
祝い金…20歳を迎えたとき  
その他、激励金や支給品の贈呈

父子世帯へ図書カードを贈呈

【贈呈の対象】

市内在住で平成19年4月2日から令和2年4月1日生まれのお子さんを養育されている父子家庭

【問い合わせ期間】 令和8年1月9日（金）まで

要約筆記入門講座

聴覚障がい者を支えるコミュニケーションの一つ「要約筆記」について学ぶボランティア育成講座です。

【日時】 令和8年2月3・10・17日（全3回） 13：00～15：00

【対象】 小田原市内在住・在勤の人（要約筆記の方法は手書きとパソコンがありますが、パソコンでの受講希望の場合は、ノートパソコンをお持ちください。

【定員】 10名（申込先着順） 【講師】 要約筆記サークルこゆるぎ

【会場】 おだわら総合医療福祉会館

ありがとうございました

(令和7年6月21日～10月31日)

※問い合わせ ☎ 35-4000

ボランティアセンター寄付金	お名前（敬称略）	金 額
	神奈川土建一般労働組合西相支部	46,100 円
	わらはんどベーカリー みらいチケット運営事務局	3,000 円
	鈴木 智恵子	7,744 円
	磯崎 昇	45,996 円
	明治大学校友会小田原地域支部	30,000 円
	小田原遊技場組合	50,000 円
	株式会社ユニバーサル技研	300,000 円
	匿名（3件）	550,000 円
	合 計	1,032,840 円

ボランティアセンター寄付品	お名前（敬称略）	品 物
	中里 洋子	衣類
	稲毛 朋信	生花
	Audika 株式会社 東海補聴器センター	蛍光灯
	報徳食品支援センター	食品、飲料品
	皆木 真理子	タオル
	瀬戸 香子	介護用品
	西湘2エリア会	文房具
	くまきん	布、糸
	小田原市更生保護女性会	タオル、雑巾、ぬり絵
	沖山 明	タオル、家電
	宗久寺	食品
	磯崎 伸子	玄米
	小田原地区保護司会	塗り絵、折り紙
	神奈川県退職公務員連盟小田原支部	タオル
	匿名（11件）	車イス、歩行器、シルバーカー 衣類、タオル、手作りマスク 米、食品、雑貨、ランドセル

市民福祉基金	お名前（敬称略）	金 額
	本多 秀雄	2,000,000 円
	匿名（3件）	356,000 円
	合 計	2,356,000 円

交通遺児援護基金	お名前（敬称略）	金 額
	山本 宇津枝	1,000 円
	神奈川県自転車商協同組合小田原支部	14,400 円
	匿名（1件）	10,000 円
	合 計	25,400 円

各種寄付金品については、寄付者のご意向に沿い、目的にあった運用及び活用をさせていただきます。

小田原市社会福祉協議会 TEL & FAX

法人全体

TEL 35-4000

FAX 35-6902

福祉まで相談

TEL 35-4020

FAX 35-6902

成年後見支援センターTOMONI(ともに)

TEL 35-7770

FAX 35-7771

ホームヘルパー派遣

TEL 35-8143

FAX 32-4139

戸建・土地

マンション

不動産

買取

いたします!!

迅速対応

秘密厳守

TEL.046549-6922(代)

(有)ケーオーハウジング

当社はHPはコチラ

神奈川知事免許(第)第24070号

〒250-0875 神奈川県小田原市南鶴宮1-11-13 FAX.0465(49)6923

行政書士による成年後見サポートセンター

公益社団法人

コスモス成年後見サポートセンター

あなたのよりよい暮らしをサポートする成年後見制度

「成年後見制度ってどんなもの？」

「頼れる家族がない、今は元気だけど……」

そんな疑問をお持ちの方、私たち行政書士がサポートします！

連絡先行政書士 瀬戸賢二事務所 ☎0465-74-1433

健康麻雀 10時～16時

どなたでも参加できます

無料体験会開催中

0465-20-3481

おぎくぼクラブ

〒250-0042 小田原市荻窪362 第1オギクボビル202 (リーチ麻雀ワン・ツウ・Go店内)

就職後の定着率100%＊ 福祉のプロと企業の人事に精通した専門家が個別サポート

精神・発達 障がいに特化した

就職するための通所施設

まずはご相談ください。

・1人1台のパソコンを実現

・職場体験で自信アップ

・マンツーマンの就活支援

・就職後も手厚いサポート

就職までの3ステップ

1 スキルアップ

2 職場体験

3 就職活動

就職

My Piece おだわら

広々としたスペースでひとり一人に最適なサービスを提供

☎ 0465-20-4640

受付:月～土曜日 9時～18時

就労移行支援事業所My Piece おだわら

開業(2022年6月)～2024年10月末